LEAD FRAME FORM FOR IC CARD MODULE

Patent Number:

JP6092076

Publication date:

1994-04-05

Inventoris

INQUE AKINGBU; others; 02

Applicant(s):

OKI ELECTRIC INDICOLLED

Requested Patent

T JP6092076

Application Number: JP19920246547 19920916

Priority Number(s):

IPC Classification: B42D15 10 , G06K19.077 ; H01L23 00 ; H01L23 50

EC Classification:

Equivalents:

Abstract

PURPOSE:To improve the adhesion between a lead frame and mold resin for a read write module used in an IC card so that terminals may not be separated from the mold when the module is bent.

CONSTITUTION:In an island 14 and terminals 15 of a lead frame 13, sentional forms of half etching parts 14a of the island end and half etching parts 15a of the terminal ends are made to be oblique which can be pinched by mold resins 17a and 17b.

Data supplied from the esp@cenet database - 12

(19) 日本國特許庁 (JP) (12) 公開特許公報(A) (11)特許出願公開番号

特開平6-92076

1431 公開日 平成6年(1994) 4月5日

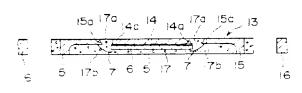
疫的表示簡明 (51 linuCli FI 識別記号。一字内整理番号 B 4 2 1 15 16 5.2 1 9111 = 20 303K 1907 H C 1 L 23 TC A 9072 - 400 23 (5) 506K 19/30 5610 - 5 L 審査請求 未請求 請求項の数1(金 5 頁) 最終頁に続く (21)出願基号 特願至4-246547 171) 出額人 (吨000295 **冲電気工業株式会社** 1000出題日 平成4年(1990 9月)6日 東京都港区虎ノ門1:目7番15号 [D2]発明者 井上 明信 東京都港区席ノ門1丁目7番に号 沖電気 工業株式会社内 (72)発明者 小柱 治文 東京都港区虎ノ門1丁目7番に号 沖電気 巴業株式会社内

(54)【発明の名称】 【Cカードモジュール用リードフレーム形状

(57)【要約】

【目的】 ICカードに搭載される、読み出しノ書き込 み等の機能を持つモジュールのリードフレーム形状にお いて、リードフレームとモールド樹脂との密着力を向上 させて、モジュールの曲げに対する端子部の剥離耐力を 向上させるものである。

【構成】 ビードコレーム(ものアイーンド14 および) 選子15において、モニアイランド場パーフエッチング 部14回れよび横下湾(キャコニーチ)が終りられて新角 形状を、モールド樹脂104および10日で挟持できる 傾斜を状としたものである。



東京都港区虎ノ門1丁目1番に号 四電気

(72)発明者 山口 忠士

工業株式会社内

订到代理人 护理士 鈴木 敏期

- 本幹組のグートアンテムを消えたよったベトモニュールと断画区

【特許請求の範囲】

【請求項1】 10カードに搭載され、読み出し「書き 込み等の機能を持つモジュールのジードフレーム形状に FILT.

ゲードフレームのアイランド部をよび、または選子部の ニーフエッチング部の断面形状を、モールド樹脂にて挟 持つきる傾斜形状にしたことを特徴とする:Cカードモ ジュール用コードフレーム形状。

[発明の詳細な説明]

100011

【産業上の利用分野】本発明は、10カードに搭載され る 読み出し ど書き込み 第の機能を持つモジュール C ワー トゥアーム形状に関するものできる。

100321

【徒束の長術】訳3は、徒束のリードフレーム形状を備 A.た子じカードモジュールを示す平面図およびそのA.1 - A2断面回である。図におして、1はその詳細な構成 を図すに示すように、例えば何厚で、6mmのリードフ ドームである。このリードフレーム1はアイランド2、 ム1のアイランド2の下部に、ポンディングシート6を **介してポンディングした半導体表子、では端子3と半導** 休料子を間を切り中ポンディングしたポンディングロイ 七、とはモールド樹脂封上金型にてモールド樹脂境界線 5内を充填したモールド樹脂、10はこのモールド樹脂 封士金型のエジェクトピンである。

【6003】次に、上記構成のリードフレームの製造工 程を図るでは、~図るでは、を参照して説明したのち、 I Cカードモジュールの製造方法を図3(A)および図 ように、リードフレーム1の母村1 aの表面に、リード 形状として残した部分にレジスト11を塵布する。そし て、図 5 (B) に示すように、矢印12の方向からエッ チングする。そして、図8 (じ) に示すように、このレ ゴスト11を除五すまことにより、図るにデすニードで りゃいりを製造物などしができる。そして、この「ディ 1. 一」子グマトラート、1778年に「吳導体素子」を問 . デーン MS ートルをからてせいディン Mする、モル だっ立の主導体素ででしまでは関を増し着りに付ける。 こによりガンディングを行なう。そして、モールド樹脂 が 封出金型にて、モールト樹脂境界線9内をモールド樹脂 5で充填する。そして、モールド樹脂封上金型のエジェ "トピン1つにより金型より使き上げて、取り出したい。 も、個も化し、國示性以上のガードとに実装するもので

(図5 (C) 整照)がR形状になっているため、リード フレーム1とモールド樹脂8とは密着力のみで保持され ている。このため、(A) モールド成形時、モールド核 脂封止金型内のエジェクトピンにて突き上げる際。モー ルド樹脂と金型との離型時、モールド樹脂とモールド権 脂封止金型との密義力により、モジュールを反らせ、編 子部が剥離してしまうこと、(B)モデュールを10カ ード上に実装したのち、折り曲げ試験により端子部が剥 離し、この剝離により、ケイヤー断線、およびモジュー 10 ル内へ水分が侵入し、A1腐食などが発生するという間 題点があった。

【0005】本発明は、以上述べた始于部の剝離による フィヤーの断細およびA1腐食という問題点を除去する ため、端子部の跗歯形術を変えることにより、端子とモ 一月ト樹脂とこ剥離をなくすことができる優れた形状を 提供することを目的とする。

[0006]

【課題を解決するための手段】本発明に係るICカード モジュール用リートプレーム形状は、そのアイランド端 選手3をよび外枠もからなっている。5はリードアレー、20 パーフェッチング制定よび続子端パーフェッチング部の 断面形状を、モールド樹脂にて挟持できる傾斜形状にす まものである。

[0.007]

【作用】本発明は「端子部の剥離部力を大幅に向上する 그 살림^건별 줘요

[0008]

【実施例】図1は本発明に係るICカートモジュール用 リートフレーム形状の一実施例を備えた10カードモジ ュールを示す断面別である。図において、13はその製 3 (B) を参照して説明する。まず、図 5 (A) に示す 30 造工程を図 2 (A) ~図 2 (E) に示すりードフレーム である。このリードフレーム13はアイランド14、複 数個の端子15および外枠16を備えている。特に、ア イランド14のアイランド端ハーフエンチング部14a および港子15の端子端ハーフエッチング部154の既 置手術は、モールド樹脂してにて挟持できるように傾斜 さみてた成したものである。 具体的には、アイテンド的 ととでは、そのが能14分数よび幾乎線が一方に少その **で部してして形成された空間に充填されたモールド樹脂** 1.0回分分算体製予の倒に光塊されたモーコド数据1.0 - ととによってアイランドこもおよび複数側の端子18の 雑部を挟持できるように形成される。

> 【3099】次に、上記構成のリードフレームの製造工 程を図し、A、へ図2(E)を参照して説明したのも、 10セード毛ジューリの製造方法について観明する。ま Francis - Congress Agentages

കുന്നു. വൃദ്ധ ക്ഷ പ്രധാനത്തുമായുടെ വ 10.10 澳子

^{. . .}

(D) に示すように、母材13aの他の表面をエッチン がする。そして、図2 (E) に示すように、レジスト: 8 および19 を除去することにより、リードフレーム1 3 を製造することができる。このようにして、アイラン ド端ハーフエッチング部146割よび端子端ハーフエッ チン *部15 aの断面形状は、モールド樹脂17にて挟 持つきるように解解させて形成することができる。そし て、このリードフレーム13のアイランド14の下部 に、主導体業子もを示シディングシートもを介して示シ ディングする。そして、この主導体素子3と掲子13間、32、び断面図である。 をおりディリガニイヤ?によりポンディングを行なう。 そして、モールド樹脂封上金型にて、モールド樹脂境界 般内をチールド樹脂17で充填する。そして、モールド 機能封止金型のエジェクトピンにより、金型より突き上 げて、取り出したのち、個片化し、図示せぬ!Cカード 上に実装するものである。

100101

【発明の効果】以上詳細に説明したように、本発明に伝 を10カードモジュール用バードフレーム形状によれ ば、アメランド端ペーフエリチンド部および属子塊パー 20 17 モールド軟脂 フエッチング部の断面形状を、モーンド樹脂にて挾持で きるように形成したので、端子部の剥離筋力が向上し、

[[3]]



|本発明のミートプレームを備えた:ロカードモジュールの要面医

ワイヤー断線やAL腐食の発生を防ぐことができ、品質 を向上することができるなどの効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係る1のカードモジュール用リードで 1 一厶形状の一実施例を備えた10 セードモジュールを **示す断面図である。**

【四四】 빨리요리 인하는 목표를 느 했다. 는 목반이나 사 形状の製造工程を示す断面区である。

【図3】徳朱辺10カードをジュールをデオ中型図ねる

【図4】以るのリードで、一点を引す平面図である。

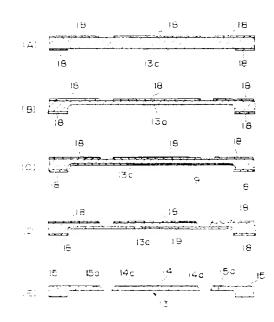
【図5】図3のリードフレームの製造工程を示す新面図 である。

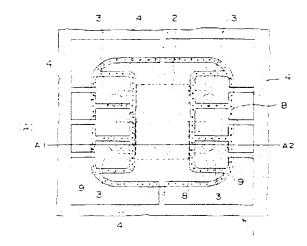
【符号の説明】

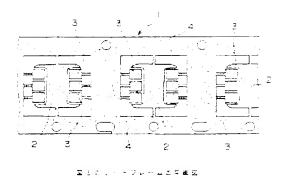
5 半導体素子

- 13 リードアルーム
- 1 4 アイランド
- 1.5 培子
- 1 6 供粒
- - 18.19 2735

[2]2]









世来ですぐカードモジュールの中国国および最高は

[35]





盛じたと言う。2000年の製造には広野道宏

プロントベージの続き

技術設计簡析